

Welcome and thank you for visiting the website of Niigata Prefectural Nagaoka Ohte High School.

Our school mission is to cultivate a spirit of independence and “Seibi”, which means “Take pride in yourself and live gracefully”

As the newly appointed principal, First and foremost, I would like to extend a warm welcome to our students, teachers and those who want to apply for



our school. Each and every one of you will be embarking on a journey of knowledge, growth, and self-discovery during your time here at our esteemed institution. Remember, education is more than just memorizing facts and figures; it is about developing critical thinking skills, fostering creativity, and cultivating a lifelong love for learning.

I encourage you all to embrace challenges and seize opportunities. Be curious, ask questions, and never shy away from exploring new ideas. As you navigate through your academic pursuits, remember that mistakes are part of the learning process. Think of them as opportunities for growth, resilience, and personal development.

Furthermore, I want to assure you that our dedicated team of teachers and staff are here to support and guide you every step of the way. They are committed to providing you with a nurturing and inclusive learning environment that inspires both intellectual and personal growth.

In conclusion, I urge each and every one of you to make the most of your time here at Niigata Prefectural Nagaoka Ohte High School. Take pride in your achievements, value friendships, and never stop striving for excellence. Together, we will create a community where everyone feels valued, respected, and empowered to reach their full potential.

Thank you, and let us embark on this exciting journey of education and growth together.

本校第37代校長として今年度4月に着任した江川 真です。どうぞよろしくお願いたします。

本校は、明治36(1903)年5月1日に古志郡立長岡高等女学校として開校しました。昭和42(1967)年には新潟県立長岡大手高等学校と改称し、幾多の変遷を経て、今年度122年目を迎えています。本校の校章は男女共学後の昭和51年4月1日に制定され、伸びゆく若葉を校名の一字「大」の文字にデザインしています。

長岡大手高校のスクールミッション

【自主・自律の精神と“済美”の精神を涵養する】

- 豊かな人間性と知性・教養を兼ね備え、他者と協働しながら積極的に課題を克服していく気概のある生徒を育成し、活力ある地域社会の実現に貢献する。
- 自主・自律の精神と校訓「済美」の精神を涵養し、時代の変化に柔軟に対応できる聡明で想像力のある人材を育成する。

教育目標

- 自主・自律の精神を養い、連帯意識を高める。
- 気力・体力の充実を図り、情操を豊かにする。
- 学力や技能を高めるとともに、進路希望を達成させる。

長岡大手高校で学びたいみなさんへ

創立以来の校訓である「済美せいび(美を済す)」の精神は、「人としての美しい在り方・生き方」を探究する人格形成の方針として今日まで受け継がれています。これからの時代に必要とされ、社会に貢献できる「聡明で気概のある創造力豊かな生徒」「何事にも粘り強く挑戦し自らの進路を切り拓いていく逞しい生徒」を育成するために、教職員が心一つにして全力で取り組んでいます。「みなさんに求められているのは、これから長い人生、一つの平坦な道を進むだけではありません。**自分の進む道を、自分の責任で、自分で選ぶ。そういう決断力が求められている**のです。自分で選んだ道ならば、覚悟を決め自ら素晴らしい人生を演出できるはず。そのような人生にするために、長岡大手高校でたくさんのことを学び、仲間と交流してください。どの道にも進めるように、とことん自分と向き合ってください。「この道だ!」と強く言える、素晴らしい人生の一步を長岡大手高校の仲間とともにすすめてほしいと心から願っています。

保護者の皆様、地域の皆様、そして長岡大手高校に興味関心を寄せていただく皆さん、本校は、これからも伝統・校風を継承し発展させ、教育目標の達成に努めてまいります。今後とも、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

大切なことは質問をやめないことだ。

好奇心こそ、我々の存在を示すものなのだ。

スクールミッションを実現するために、自ら発信する力、他者との協働、行動力が必要となります。自分は何者なのか探り、他者とのコミュニケーションを図り、社会で協働できる底力を育むために学びを深めます。

質問をするときには、まず、相手に関心を持ったり、相手の存在をよく知ることが必要になります。

アインシュタインは、
「大切なことは質問をやめないことだ」と言っています。

それは、人生においては、
「どんなことに興味を持って生きていくか？」ということ、
常に自分に問い続けることが重要だということではないでしょうか？

興味は時間とともに変わっていく場合があります。

だからこそ、その質問に答え続けることが、
自分の存在を確認することにもなるのだと思います。

どんなものに興味を持って取り組み、
どんな人生を生きるのか？

この質問をしていくと、
これまで無意識に過ごしてきた時間をより意識的に、
有意義に過ごすことができるようになります。どんな質問を自分にしたらよいかわからないという方は、
以下の掘り下げる質問を試してみるのもおすすめです。

魔法の質問

- ・今日はなにを問いかけよう？
- ・今、関心を持っていることは何ですか？

- ・あなたが知りたいことは何ですか？
- ・答えの先に何があると思いますか？

4. 大事なのは失敗しないことではなく、失敗したあとどうするか
僕は失敗しないことが重要ではなく、
むしろ、失敗はあった方がいいと思っています。

その上で、
「その失敗をどう改善していくか？」
「どう乗り越えていくか？」
という部分に成長があると考えています。

もし、失敗したくなければ、何もしなければいいのです。

誰かと喧嘩したくなければ、人に会わなければいいのです。

しかし、そんな人生に成長はあるのでしょうか？楽しいのでしょうか？

失敗はないかもしれませんが、とても味気ない人生になってしまう気がします。

だからこそ、失敗を恐れずに行動して、失敗したときに、「何を改めよう？」と自分に問う
ことが大事だと思います。

ぼくは誰かが失敗しても、評価を下げることはしません。そこに改善の姿勢があればいいと
思っています。失敗は、改めれば成長の一步であるのです。

これを読んでいるあなたは、最近どんな失敗をしたのでしょうか？

今の自分の何を改めようか？この記事を読んだ人はこんな記事も読んでいます↓

文章で「価値を提供する」方法。
きれいごと以外の欲望を書き出す
自分で自分を満たすこと
相手のこころの不安を知る

Learn from yesterday, live for today, hope for tomorrow.

The important thing is not to stop questioning.

アインシュタインの言葉です。過去から学び、今日を生き、明日への希望をつなげよう。
もっとも大切なことは、考えること・問うことをやめないことだ。
誰もが予想しなかったパンデミックによって、今まさに大変な時期の真っ最中にいる私たち。
過去、危機に直面した人類がどのように対応してきたかを学び、どうやったら今回の危

機を克服できるかを常に考えながら、日々を生きる。そして、近い未来に絶対にこの状況を収束させるんだ、そしてこれからの社会を立て直すのだという希望を持って行動したいという、まさに今の気持ちに寄り添う言葉なのではないかと感じました。

明日・未来への希望を持って、今日を生きましょう。そして、明日のために学びましょう、行動しましょう。

"You'll never find a rainbow if you're looking down." (Charlie Chaplin)

下を向いていたら、虹を見つけることは出来ないよ。

"Our greatest glory is not in never failing, but in rising up every time we fail." (Ralph Waldo Emerson)

最大の栄光とは失敗しないことではない。失敗するたびに立ち上がることにある。

—ラルフ・ワルド・エマーソン：アメリカの思想家・詩人

人間は失敗を恐れてしまうものです。しかし、必ず失敗してしまうものでもあります。失敗を繰り返しながら進んでこそ、成功が見えてくるのです。

"Keep your face to the sunshine and you cannot see the shadow." (Helen Keller)

顔をいつも太陽のほうに向けよう、影なんて見る必要はない。

—ヘレン・ケラー

失敗をしてしまったひとを励ます時などに使えます。いつまでも後悔せず、良かった点・これからできることに目を向けて次へ進みましょう。

挑戦をやめるまでは、失敗ではない。

愚かさとは、昔ながらのやり方を繰り返しながら、違う結果を求めることである。

人生とは、誰か他の人のために生きられない限り、価値のないものとなる。

私たちは他人のために存在している。なぜなら、私たちが幸せなのは、周囲の人が笑顔で幸せにしてくれるからである。

生徒とは、教師が知識を流し込む容器ではなく、火を付けてあげるべき松明（たいまつ）なのである。

学びは経験である。それ以外は情報でしかない。

常に正しいことをしよう。何人かは喜び、何人かは驚くであろう。

想像力は知識よりも重要である。なぜなら想像力には世界を取り巻く力があるが、知識には限界があるからだ。

私は未来のことは考えない。考えなくても未来はやってくるからね。

Life is like riding a bicycle. To keep your balance you must keep moving

人生とは自転車のようなものだ。倒れないようにするには走らなければならない。

Anyone who has never made a mistake has never tried anything new. (何も失敗をしたことがない人は、新しいことに挑戦したことがない。)

